



いつも活動レポートをご覧いただき、ありがとうございます。

議会は休会中ですが、臨時の特別委員会が開かれ、町として新たな取り組む「小規模保育」について方針が示されました。今回は、その内容と今後のポイントをまとめています。

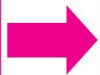
裏面では、県との連携や子どもたち学び、フレイル予防など、暮らしに関わる3つの話題を取り上げました。身近な町の動きを知っていただき、湯河原のこれからを一緒に考えるきっかけになれば幸いです。

子育て

小規模保育で待機児童の解消へ

7月21日の教育・保育のあり方調査特別委員会で、待機児童対策として、子育て支援センターを活用した小規模保育事業を実施する方針が示されました。

保育の受け皿が
不足



小規模保育の
新設

+

既存の園の
受け入れ拡大



待機児童の
解消へ

小規模保育とは？

- ・ 0～2歳児が対象
- ・ 定員 6～19 人の少人数保育
- ・ 今回は「子育て支援センター」1階（マックスバリュさん前）を活用

今後の予定は？

事業者公募・選定

→ 補正予算

→ 令和9年4月スタート予定

期待できること

- ✓ 保育の受け皿の確保
- ✓ 民間のノウハウの活用
- ✓ より良い保育環境へ

今回のポイント

民間活力の活用

これから見ていきたい点

- ✓ 保育士の安定確保
- ✓ 保育の質
- ✓ 継続・安定的な運営

今回の方針について

民間活力の活用は、これまで私も議会で取り上げてきました。まずは、今回の小規模保育によって待機児童の解消につながることを期待しています。

また、民間の力を生かすことで、保育士の確保や職員の負担軽減に加え、民間ならではのノウハウを生かした、より良い保育環境につながることも期待されます。

行政だけですべてを担うのではなく、民間の力を上手に取り入れていくことも、これからの行政運営には必要ではないかと考えています。民間委託に際して一定の費用はかかりますが、子育て環境を整えるために必要な予算だと捉えています。

一方、みやのうえ保育園は

入札不調となった再整備は「当面見送り」の方針との報告がありました。

少子化が進む中、将来の子どもの数や保育ニーズを見据えることはもちろん、実際に利用する保護者や地域など、現場の声も大切にしながら、町全体の保育環境を考えていく必要があると思います。

その上で、みやのうえ保育園についても、ここで立ち止まらず、これまでの検討も生かしながら、丁寧に方向性を見いだしていくことが必要ではないでしょうか。

こうした一つひとつの積み重ねが、町民との信頼にもつながると考えます。

くらし

県との連携で、住みやすい環境へ

7月12日に開催された高橋県議の勉強会で、県が進める不動滝から上の遊歩道整備について、工事の見通しが立ったとお話がありました。

河川へ張り出した建物があるなど、整備が難しい区間もありますが、一歩前進したことをうれしく感じます。



延伸整備が予定されている
不動滝上の遊歩道

一方で湯河原では二ホンザル対策など、県との連携が欠かせない課題もあります。道路や自然環境、安全対策など、私たちの暮らしに身近なところにも、県が関わる取り組みは少なくありません。

住みやすい環境づくりに向けて、町と県との連携を大切にしながら、私自身もできることに取り組んでいきたいと思っています。

教育

海外での貴重な経験をもっと多くの生徒へ

姉妹都市・ポースティーブンス市への中学生派遣事業。7月30日の出発式には、常任委員会の副委員長として参席しました。

海外の文化や暮らしに直接触れ、現地で交流することは、中学生にとって貴重な経験です。こうした機会を町が作ることは、大きな意義があると感じています。

今回、派遣される生徒は7名、事業費は約500万円。せっかくの貴重な機会だからこそ、参加した生徒の経験や学びが、帰国後の報告や交流などを通じて、ほかの生徒にも広がってほしいと思います。7名の経験をより多くの子どもたちへ。学びの輪がさらに広がり、より実りある事業になっていくことを期待しています。



8/6 湯河原新聞より

くらし

地域に広がるフレイル予防

7月15日、宮上会館で開催されたフレイルチェックでお手伝いをしました。今回は地域の会館を会場として開催され、多くの方が参加。今後は町内の他の地域でも開催が予定されています。

フレイル予防は、町民の健康寿命を延ばすだけでなく、町の医療・介護にかかる財政負担の軽減にもつながります。「地域で健康づくりを広げる」。引き続き応援していきたい取り組みです。



■ 笠原すすむ プロフィール

1965年 長野県生まれ
1984年 中央大学進学をきっかけに上京
2005年 子育てを機に湯河原へ移住
2024年 湯河原町議選にて当選

■ ご感想・ご意見などお待ちしております！

TEL：090-3432-6497

E-Mail：yugawara.susumu@gmail.com



公式ホームページ



日々の活動をSNSで配信中！
(X / Facebook / Instagram)



公式 LINE



レポート

7月 活動報告

※ 成果ではなく目標に向けた活動状況を評価しました。

活動状況 セルフチェック ※★印にて評価

マニフェスト①：4つの活動方針

健康寿命をアップ	★★★	町民のつながりづくり	★★★
子育て世帯への支援	★★★	人を呼ぶ湯河原へ	☆☆☆

マニフェスト②：2つの約束

川端公園再整備の議論	☆☆☆	移動手段の早期検討	☆☆☆
------------	-----	-----------	-----

7月の主な活動

- 教育・保育の在り方調査特別委員会 (7/21)
- ポースティーブンス市中学生派遣事業 出発式 (7/30)
- フレイルサポーター連絡会 (7/8)
- みやかみ夜まつり実行委員会 (7/9)
- 神奈川県消防操法大会 第二分団報告会 (7/11)
- 高橋県議 県議会勉強会 (7/12)
- フレイルチェック (7/15)
- みやかみナツヨイまつり実行委員会 (7/15・29)
- 革新懇 内藤町長対話会 (7/19)
- 日本防災士研修センター 防災研修 (7/25・26)
- 駅頭 挨拶 (2日間) / 公園ラジオ体操 (6日間) / 町民個別相談会